

# 岡山県の景気観測調査

(平成27年7～9月期実績)

平成27年10月23日

岡山県商工会議所連合会

- 1. 調査方法** FAXによるアンケート
- 2. 調査内容** 景況のほか、生産額・売上額など10項目  
①平成27年7～9月期を前年同期と比較  
②平成27年10～12月期の先行き見通しを平成27年7～9月期と比較
- 3. 調査時期** 9月下旬
- 4. 調査対象** 県下商工会議所会員企業592社
- 5. 有効回答数** 567社 (回収率95.7%)
- |       |      |            |            |            |
|-------|------|------------|------------|------------|
| 製造業   | 192社 | 食料品31社     | 繊維関連36社    | 紙・印刷・出版20社 |
|       |      | 機械金属32社    | 電気・精密機械12社 | 鉱業・窯業・土石9社 |
|       |      | 輸送用機械器具16社 | その他36社     |            |
| 建設業   | 86社  |            |            |            |
| 卸売業   | 76社  |            |            |            |
| 小売業   | 98社  |            |            |            |
| サービス業 | 115社 |            |            |            |
- 6. 調査開始時期** 平成10年12月
- 7. DI(ディフュージョン・インデックス)方式**  
DIは各調査項目について判断の状況を示す。  
ゼロを基準として、プラスの値は景気の上向き傾向(「良い」)の回答割合が多いことを示し、マイナスの値は景気の下向き傾向(「悪い」)の回答割合が多いことを示す。  
DI = (増加・好転など「良い」の回答割合) - (減少・悪化など「悪い」の回答割合)

- 8. 問い合わせ先** 岡山県商工会議所連合会 TEL(086)232-2260

岡山商工会議所	総務・企画部	TEL(086)232-2260
倉敷商工会議所	産業振興課	TEL(086)424-2111
玉島商工会議所	指導課	TEL(086)526-0131
児島商工会議所	総務課	TEL(086)472-4450
津山商工会議所	企業振興課	TEL(0868)22-3141
玉野商工会議所	中小企業相談所	TEL(0863)33-5010
笠岡商工会議所	指導課	TEL(0865)63-1151
井原商工会議所	業務課	TEL(0866)62-0420
備前商工会議所	中小企業振興部	TEL(0869)64-2885
高梁商工会議所	総務課	TEL(0866)22-2091
総社商工会議所	総務課	TEL(0866)92-1122
新見商工会議所	指導課	TEL(0867)72-2139

## 平成27年7～9月期「景況概要」

### 「景況は2期連続で改善。先行きも回復基調が続く見込み」

景況全体ではDI値が▲8.5と4.4ポイント上昇し、2期連続の改善となった。全業種においてDI値が改善した。項目別を見ると、生産額・売上額、資金繰り、採算（収益）でDI値が2期連続で回復。しかし、従業員（常用、臨時）DIも上昇しており、人手不足感も強まっている。先行きについては、力強さを欠くものの改善を見込んでいる。

#### 1. 景況

総合DI（好転－悪化）は▲8.5と4～6月期に比べ4.4ポイントマイナス幅が縮小した。業種別では、全業種でマイナス幅が縮小した。

#### 2. 生産額・売上額

総合DI（増加－減少）は▲5.8と4～6月期に比べ5.1ポイントマイナス幅が縮小した。業種別では、サービス業でマイナスからプラスへ転換、製造業、小売業でマイナス幅が縮小した。しかし、卸売業ではマイナス幅が拡大した。

#### 3. 受注額

総合DI（増加－減少）は▲8.7と4～6月期に比べ7.7ポイントマイナス幅が縮小した。業種別では、全業種でマイナス幅が縮小した。

#### 4. 原材料・商品仕入価格

総合DI（下降－上昇）は▲31.0と4～6月期に比べ5.7ポイントマイナス幅が縮小した。業種別では、製造業、建設業、卸売業、サービス業でマイナス幅が縮小した。しかし、小売業ではマイナス幅が拡大した。

#### 5. 製品・商品販売価格

総合DI（上昇－下降）は6.5と4～6月期に比べ0.5ポイントプラス幅が拡大した。業種別では、サービス業でプラス幅が拡大、製造業でマイナスからプラスへ転換した。しかし、卸売業、小売業ではプラス幅が縮小した。

#### 6. 製品在庫・商品在庫

総合DI（減少－増加）は1.1と4～6月期に比べプラスで横ばいだった。業種別では、卸売業でプラス幅が拡大、サービス業でマイナスからプラスへ転換した。しかし、小売業ではプラス幅が縮小、製造業ではマイナス幅が拡大した。

#### 7. 資金繰り

総合DI（好転－悪化）は▲7.2と4～6月期に比べ2.6ポイントマイナス幅が縮小した。業種別では、製造業、建設業、サービス業でマイナス幅が縮小した。しかし、卸売業、小売業ではマイナス幅が拡大した。

#### 8. 採算（収益）

総合DI（好転－悪化）は▲15.2と4～6月期に比べ3.6ポイントマイナス幅が縮小した。業種別では、製造業、建設業、サービス業でマイナス幅が縮小した。しかし、卸売業、小売業ではマイナス幅が拡大した。

#### 9. 従業員（常用）

総合DI（不足－過剰）は12.6と4～6月期に比べ2.2ポイントプラス幅が拡大した。業種別では、製造業、建設業、小売業、サービス業でプラス幅が拡大した。しかし、卸売業ではプラス幅が縮小した。

#### 10. 従業員（臨時）

総合DI（不足－過剰）は13.8と4～6月期に比べ3.4ポイントプラス幅が拡大した。業種別では、製造業、卸売業、小売業、サービス業でプラス幅が拡大、建設業でマイナスからプラスへ転換した。

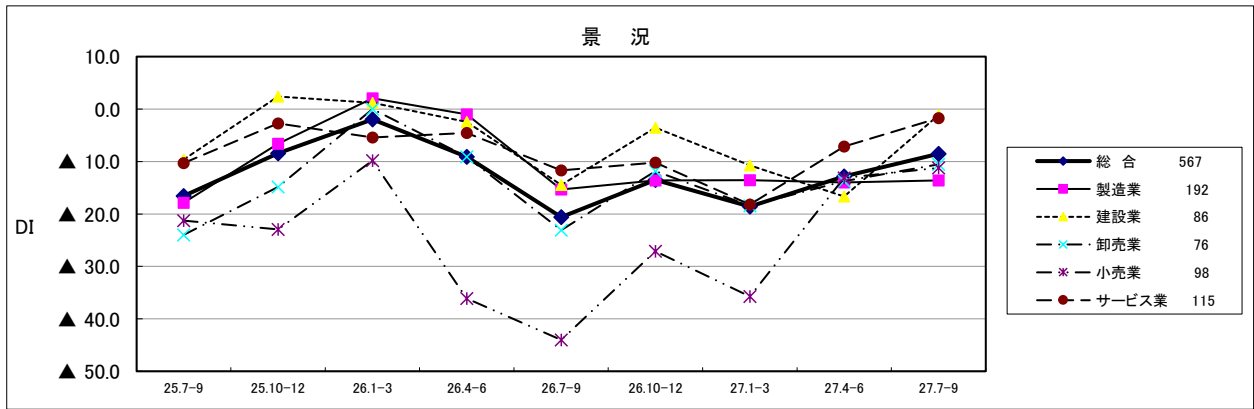
# 1. 景況

## (1) 全体

総合D I（好転－悪化）は▲8.5と4～6月期に比べ4.4ポイントマイナス幅が縮小した。  
業種別では、全業種でマイナス幅が縮小した。

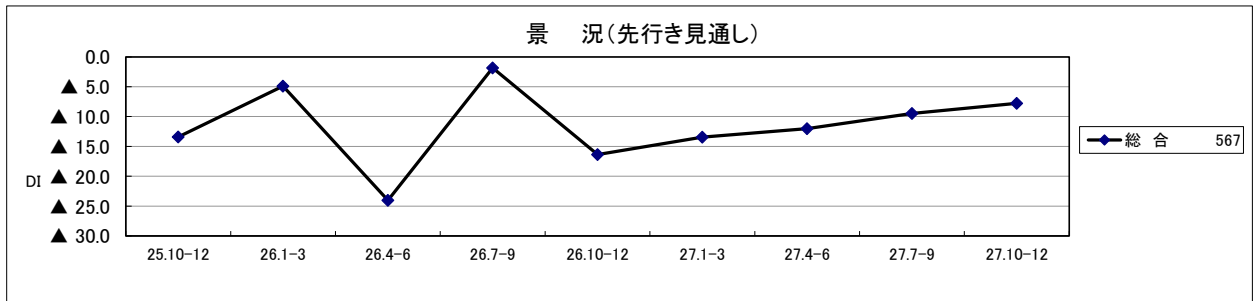
平成27年10～12月期の先行き見通し総合D Iは▲7.8（前回調査時の先行き見通し総合D I ▲9.5）となり、マイナス幅が縮小する見通し。

景況		25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12	27.1-3	27.4-6	27.7-9
総合	567	▲16.6	▲8.4	▲2.0	▲9.1	▲20.6	▲13.5	▲18.6	▲12.9	▲8.5
製造業	192	▲17.9	▲6.6	2.1	▲1.0	▲15.3	▲13.6	▲13.5	▲14.0	▲13.6
建設業	86	▲9.6	2.4	1.2	▲2.5	▲14.5	▲3.6	▲10.7	▲16.7	▲1.2
卸売業	76	▲24.0	▲14.9	0.0	▲9.1	▲23.1	▲11.8	▲18.4	▲13.8	▲10.5
小売業	98	▲21.3	▲22.9	▲9.8	▲36.1	▲44.0	▲27.1	▲35.7	▲13.1	▲11.2
サービス業	115	▲10.3	▲2.8	▲5.4	▲4.5	▲11.7	▲10.2	▲18.2	▲7.1	▲1.8



### <参考> 先行き見通し

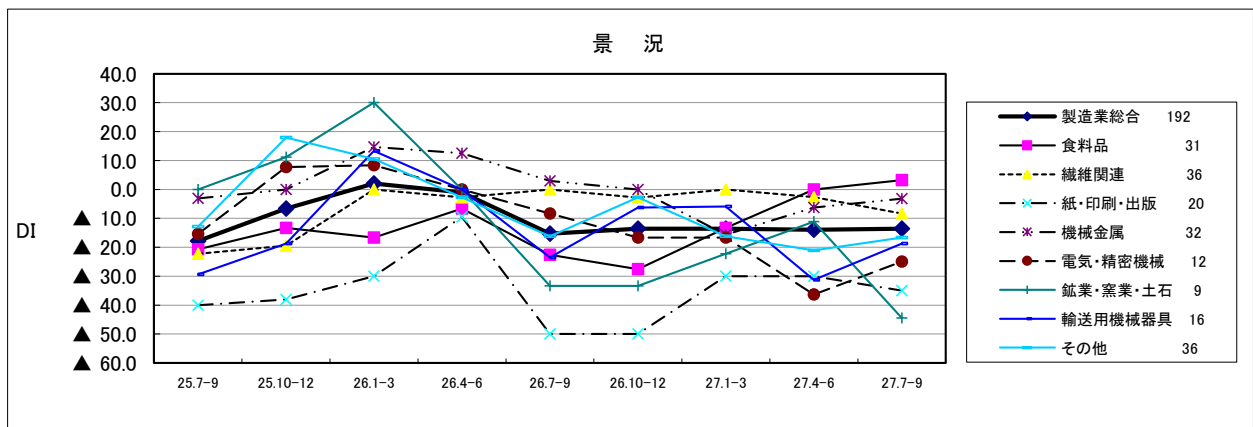
先行き見通し		25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12	27.1-3	27.4-6	27.7-9	27.10-12
総合	567	▲13.4	▲4.9	▲24.0	▲1.8	▲16.4	▲13.5	▲12.0	▲9.5	▲7.8



## (2) 製造業の内訳

食料品ではプラスマイナスゼロからプラスへ転換、機械金属、電気・精密機械、輸送用機械器具、その他ではマイナス幅が縮小した。しかし、繊維関連、紙・印刷・出版、鉱業・窯業・土石ではマイナス幅が拡大した。

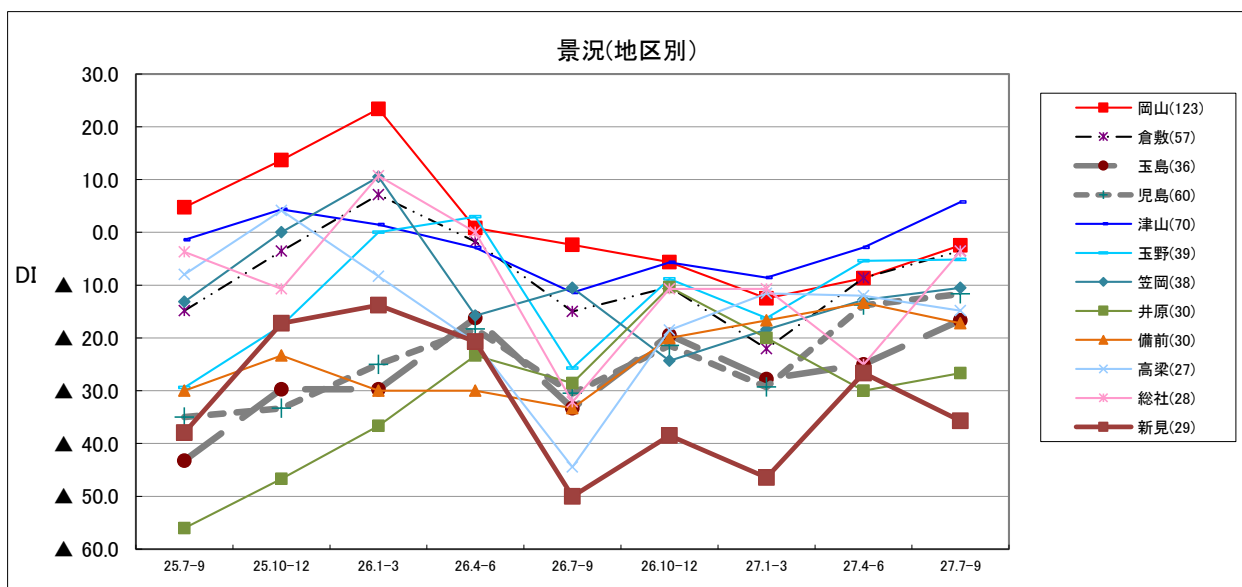
景況		25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12	27.1-3	27.4-6	27.7-9
製造業総合	192	▲ 17.9	▲ 6.6	2.1	▲ 1.0	▲ 15.3	▲ 13.6	▲ 13.5	▲ 14.0	▲ 13.6
食料品	31	▲ 20.7	▲ 13.3	▲ 16.7	▲ 6.7	▲ 22.6	▲ 27.6	▲ 13.3	0.0	3.2
繊維関連	36	▲ 22.2	▲ 19.4	0.0	▲ 2.8	0.0	▲ 2.9	0.0	▲ 2.7	▲ 8.3
紙・印刷・出版	20	▲ 40.0	▲ 38.1	▲ 30.0	▲ 9.5	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 30.0	▲ 30.0	▲ 35.0
機械金属	32	▲ 3.1	0.0	14.7	12.5	2.9	0.0	▲ 15.6	▲ 6.3	▲ 3.2
電気・精密機械	12	▲ 15.4	7.7	8.3	0.0	▲ 8.3	▲ 16.7	▲ 16.7	▲ 36.4	▲ 25.0
鉱業・窯業・土石	9	0.0	11.1	30.0	0.0	▲ 33.3	▲ 33.3	▲ 22.2	▲ 11.1	▲ 44.4
輸送用機械器具	16	▲ 29.4	▲ 18.8	13.3	0.0	▲ 23.5	▲ 6.3	▲ 5.9	▲ 31.3	▲ 18.8
その他	36	▲ 12.8	17.9	10.5	▲ 2.8	▲ 16.2	▲ 2.8	▲ 16.2	▲ 21.1	▲ 16.7



## <参考>地区別

津山ではマイナスからプラスへ転換、岡山、倉敷、玉島、児島、玉野、笠岡、井原、総社ではマイナス幅が縮小した。しかし、備前、高梁、新見ではマイナス幅が拡大した。

景況(地区別)	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12	27.1-3	27.4-6	27.7-9
岡山(123)	4.8	13.7	23.4	0.8	▲ 2.4	▲ 5.6	▲ 12.5	▲ 8.7	▲ 2.5
倉敷(57)	▲ 14.8	▲ 3.6	7.1	▲ 1.8	▲ 15.0	▲ 10.3	▲ 22.0	▲ 8.6	▲ 3.5
玉島(36)	▲ 43.2	▲ 29.7	▲ 29.7	▲ 16.2	▲ 33.3	▲ 19.4	▲ 27.8	▲ 25.0	▲ 16.7
児島(60)	▲ 35.0	▲ 33.3	▲ 25.0	▲ 18.3	▲ 30.5	▲ 21.4	▲ 29.3	▲ 13.8	▲ 11.7
津山(70)	▲ 1.4	4.3	1.4	▲ 2.9	▲ 11.4	▲ 5.7	▲ 8.6	▲ 2.9	5.7
玉野(39)	▲ 29.4	▲ 17.6	0.0	2.9	▲ 25.7	▲ 8.8	▲ 16.2	▲ 5.4	▲ 5.1
笠岡(38)	▲ 13.2	0.0	10.5	▲ 15.8	▲ 10.5	▲ 24.3	▲ 18.4	▲ 12.8	▲ 10.5
井原(30)	▲ 56.0	▲ 46.7	▲ 36.7	▲ 23.3	▲ 28.6	▲ 10.3	▲ 20.0	▲ 30.0	▲ 26.7
備前(30)	▲ 30.0	▲ 23.3	▲ 30.0	▲ 30.0	▲ 33.3	▲ 20.0	▲ 16.7	▲ 13.3	▲ 17.2
高梁(27)	▲ 8.0	4.2	▲ 8.3	▲ 20.8	▲ 44.4	▲ 18.5	▲ 11.5	▲ 12.0	▲ 14.8
総社(28)	▲ 3.7	▲ 10.7	10.7	0.0	▲ 32.1	▲ 10.7	▲ 10.7	▲ 25.0	▲ 3.6
新見(29)	▲ 37.9	▲ 17.2	▲ 13.8	▲ 20.7	▲ 50.0	▲ 38.5	▲ 46.4	▲ 26.7	▲ 35.7



## 2. 生産額・売上額

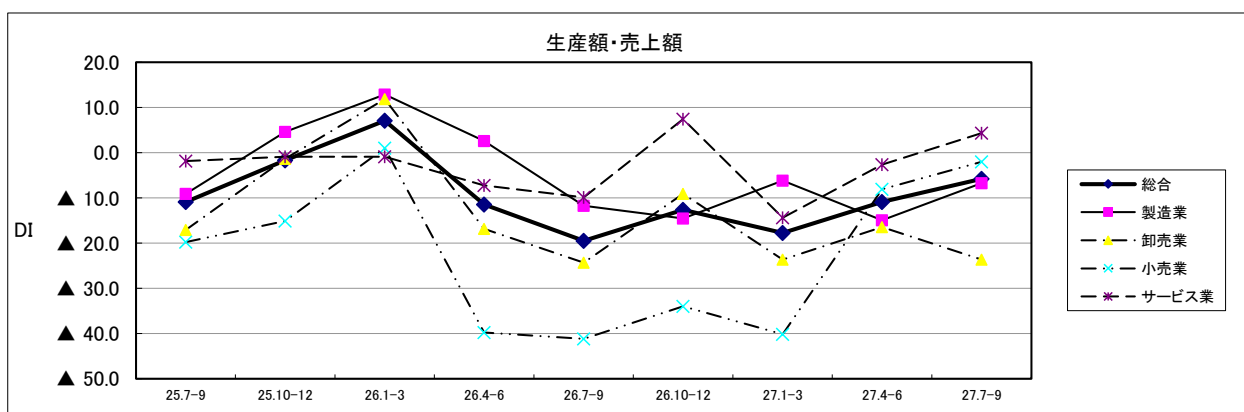
### (1) 全体

総合DI（増加－減少）は▲5.8と4～6月期に比べ5.1ポイントマイナス幅が縮小した。

業種別では、サービス業でマイナスからプラスへ転換、製造業、小売業でマイナス幅が縮小した。しかし、卸売業ではマイナス幅が拡大した。

平成27年10～12月期の先行き見通し総合DIは5.0（前回▲6.0）となり、マイナスからプラスへ転換する見通し。

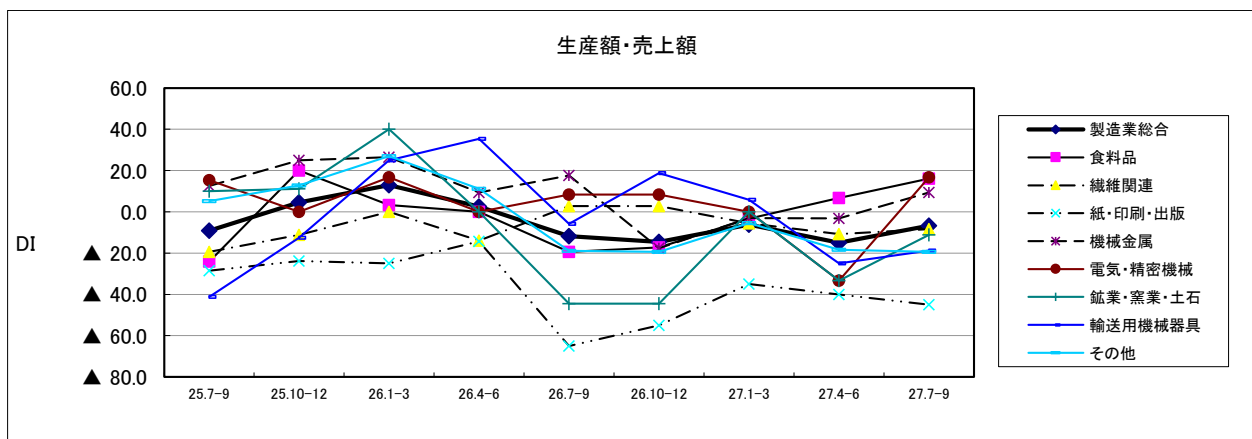
生産額・売上額	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12	27.1-3	27.4-6	27.7-9
総合	▲10.9	▲1.7	7.1	▲11.5	▲19.5	▲12.7	▲17.8	▲10.9	▲5.8
製造業	▲9.1	4.6	12.9	2.6	▲11.7	▲14.6	▲6.2	▲14.9	▲6.8
卸売業	▲17.1	▲1.3	11.8	▲16.9	▲24.4	▲9.1	▲23.7	▲16.5	▲23.7
小売業	▲19.8	▲15.2	1.0	▲39.8	▲41.2	▲34.0	▲40.2	▲8.1	▲2.0
サービス業	▲1.9	▲0.9	▲0.9	▲7.3	▲9.9	7.4	▲14.4	▲2.7	4.3



## (2) 製造業の内訳

食料品ではプラス幅が拡大、機械金属、電気・精密機械ではマイナスからプラスへ転換、繊維関連、鉱業・窯業・土石、輸送用機械器具ではマイナス幅が縮小した。しかし、紙・印刷・出版、その他ではマイナス幅が拡大した。

生産額・売上額	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12	27.1-3	27.4-6	27.7-9
製造業総合	▲ 9.1	4.6	12.9	2.6	▲ 11.7	▲ 14.6	▲ 6.2	▲ 14.9	▲ 6.8
食料品	▲ 24.1	20.0	3.3	0.0	▲ 19.4	▲ 17.2	▲ 3.3	6.7	16.1
繊維関連	▲ 19.4	▲ 11.1	0.0	▲ 13.9	2.8	2.8	▲ 5.6	▲ 10.8	▲ 8.3
紙・印刷・出版	▲ 28.6	▲ 23.8	▲ 25.0	▲ 14.3	▲ 65.0	▲ 55.0	▲ 35.0	▲ 40.0	▲ 45.0
機械金属	12.5	25.0	26.5	9.4	17.6	▲ 17.6	▲ 3.0	▲ 3.1	9.4
電気・精密機械	15.4	0.0	16.7	0.0	8.3	8.3	0.0	▲ 33.3	16.7
鉱業・窯業・土石	10.0	11.1	40.0	0.0	▲ 44.4	▲ 44.4	0.0	▲ 33.3	▲ 11.1
輸送用機械器具	▲ 41.2	▲ 12.5	25.0	35.3	▲ 5.9	18.8	5.9	▲ 25.0	▲ 18.8
その他	5.1	12.8	27.0	11.1	▲ 18.9	▲ 19.4	▲ 5.4	▲ 18.4	▲ 19.4



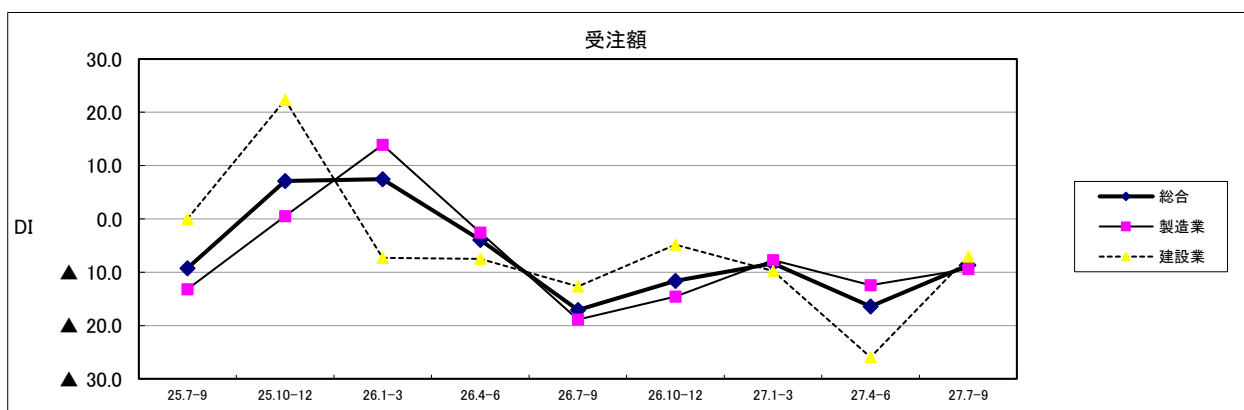
### 3. 受注額

#### (1) 全体

総合DI（増加－減少）は▲8.7と4～6月期に比べ7.7ポイントマイナス幅が縮小した。  
業種別では、全業種でマイナス幅が縮小した。

平成27年10～12月期の先行き見通し総合DIは▲0.4（前回▲9.2）となり、マイナス幅が縮小する見通し。

受注額	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12	27.1-3	27.4-6	27.7-9
総合	▲9.3	7.1	7.5	▲3.9	▲17.1	▲11.6	▲8.3	▲16.4	▲8.7
製造業	▲13.2	0.5	13.9	▲2.6	▲18.9	▲14.6	▲7.7	▲12.4	▲9.4
建設業	0.0	22.4	▲7.3	▲7.5	▲12.7	▲4.8	▲9.8	▲25.9	▲7.1

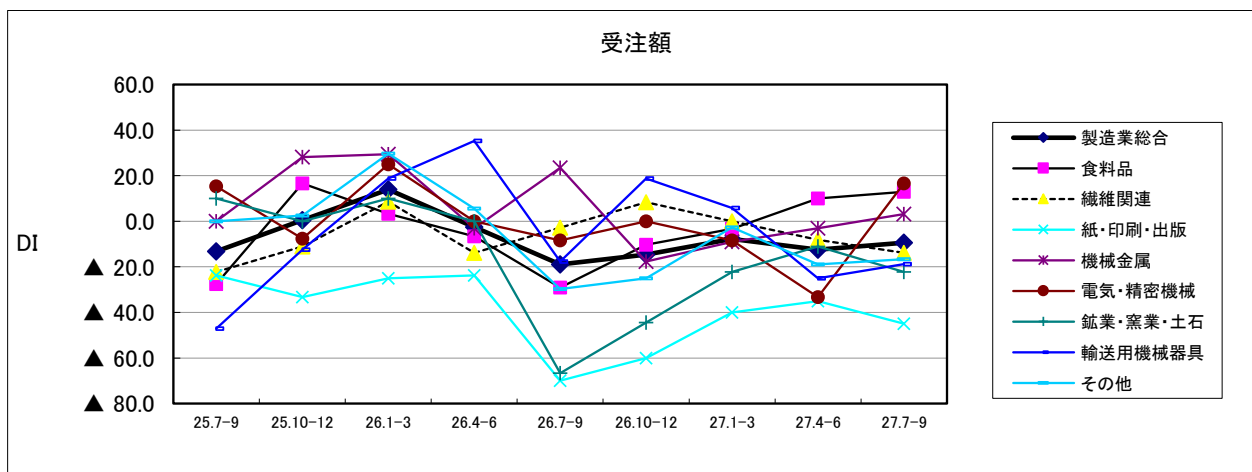




## (2) 製造業の内訳

食料品ではプラス幅が拡大、機械金属、電気・精密機械ではマイナスからプラスへ転換、輸送用機械器具、その他ではマイナス幅が縮小した。しかし、繊維関連、紙・印刷・出版、鉱業・窯業・土石ではマイナス幅が拡大した。

受注額	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12	27.1-3	27.4-6	27.7-9
製造業総合	▲ 13.2	0.5	13.9	▲ 2.6	▲ 18.9	▲ 14.6	▲ 7.7	▲ 12.4	▲ 9.4
食料品	▲ 27.6	16.7	3.3	▲ 6.7	▲ 29.0	▲ 10.3	▲ 3.3	10.0	12.9
繊維関連	▲ 22.2	▲ 11.1	8.6	▲ 13.9	▲ 2.8	8.3	0.0	▲ 8.1	▲ 13.9
紙・印刷・出版	▲ 23.8	▲ 33.3	▲ 25.0	▲ 23.8	▲ 70.0	▲ 60.0	▲ 40.0	▲ 35.0	▲ 45.0
機械金属	0.0	28.1	29.4	▲ 3.1	23.5	▲ 17.6	▲ 9.1	▲ 3.1	3.1
電気・精密機械	15.4	▲ 7.7	25.0	0.0	▲ 8.3	0.0	▲ 8.3	▲ 33.3	16.7
鉱業・窯業・土石	10.0	0.0	10.0	0.0	▲ 66.7	▲ 44.4	▲ 22.2	▲ 11.1	▲ 22.2
輸送用機械器具	▲ 47.1	▲ 12.5	18.8	35.3	▲ 17.6	18.8	5.9	▲ 25.0	▲ 18.8
その他	0.0	2.6	29.7	5.6	▲ 29.7	▲ 25.0	▲ 2.7	▲ 18.9	▲ 16.7



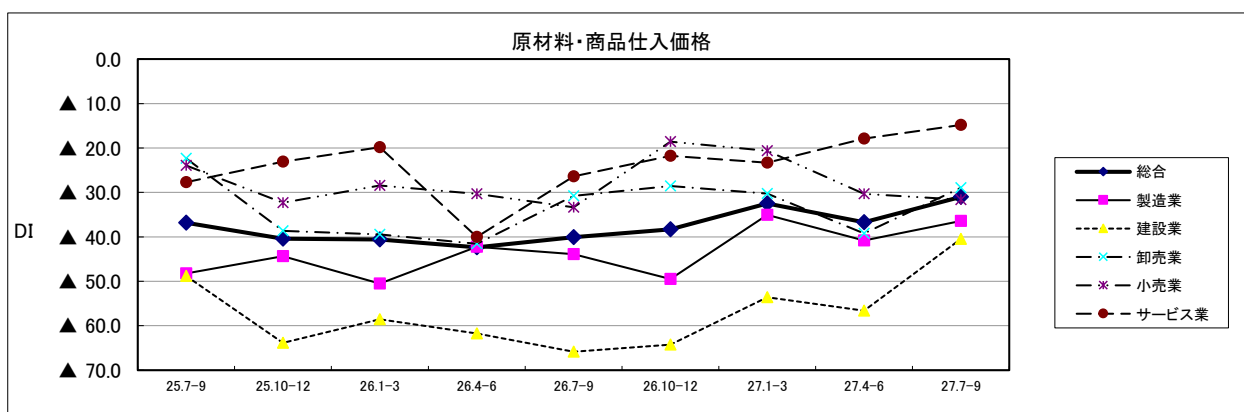
## 4. 原材料・商品仕入価格

### (1) 全体

総合D I（下降→上昇）は▲31.0と4～6月期に比べ5.7ポイントマイナス幅が縮小した。  
業種別では、製造業、建設業、卸売業、サービス業でマイナス幅が縮小した。しかし、小売業ではマイナス幅が拡大した。

平成27年10～12月期の先行き見通し総合D Iは▲21.9（前回▲30.8）となり、マイナス幅が縮小する見通し。

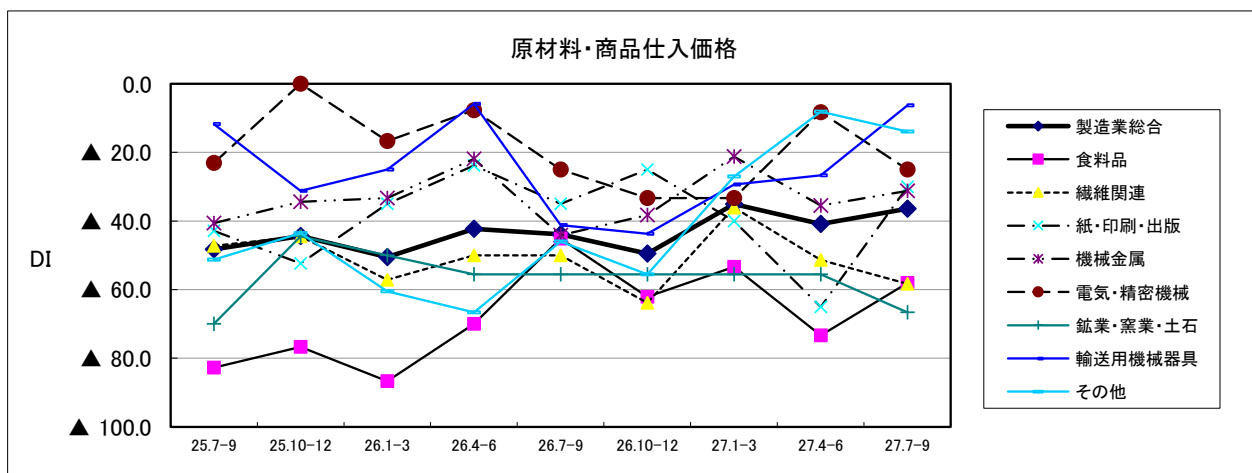
原材料・商品仕入価格	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12	27.1-3	27.4-6	27.7-9
総合	▲ 36.8	▲ 40.4	▲ 40.6	▲ 42.4	▲ 40.1	▲ 38.3	▲ 32.5	▲ 36.7	▲ 31.0
製造業	▲ 48.2	▲ 44.4	▲ 50.5	▲ 42.3	▲ 43.9	▲ 49.5	▲ 35.1	▲ 40.8	▲ 36.5
建設業	▲ 48.8	▲ 63.9	▲ 58.5	▲ 61.7	▲ 65.9	▲ 64.3	▲ 53.6	▲ 56.6	▲ 40.5
卸売業	▲ 22.4	▲ 38.7	▲ 39.5	▲ 41.6	▲ 30.8	▲ 28.6	▲ 30.3	▲ 39.2	▲ 28.9
小売業	▲ 24.0	▲ 32.3	▲ 28.4	▲ 30.3	▲ 33.3	▲ 18.6	▲ 20.6	▲ 30.3	▲ 31.6
サービス業	▲ 27.7	▲ 23.1	▲ 19.8	▲ 40.0	▲ 26.4	▲ 21.8	▲ 23.3	▲ 17.9	▲ 14.8



## (2) 製造業の内訳

食料品、紙・印刷・出版、機械金属、輸送用機械器具ではマイナス幅が縮小した。しかし、繊維関連、電気・精密機械、鉱業・窯業・土石、その他ではマイナス幅が拡大した。

原材料・商品仕入価格	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12	27.1-3	27.4-6	27.7-9
<b>製造業総合</b>	▲ 48.2	▲ 44.4	▲ 50.5	▲ 42.3	▲ 43.9	▲ 49.5	▲ 35.1	▲ 40.8	▲ <b>36.5</b>
食料品	▲ 82.8	▲ 76.7	▲ 86.7	▲ 70.0	▲ 45.2	▲ 62.1	▲ 53.3	▲ 73.3	▲ <b>58.1</b>
繊維関連	▲ 47.2	▲ 44.4	▲ 57.1	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 63.9	▲ 36.1	▲ 51.4	▲ <b>58.3</b>
紙・印刷・出版	▲ 42.9	▲ 52.4	▲ 35.0	▲ 23.8	▲ 35.0	▲ 25.0	▲ 40.0	▲ 65.0	▲ <b>30.0</b>
機械金属	▲ 40.6	▲ 34.4	▲ 33.3	▲ 21.9	▲ 44.1	▲ 38.2	▲ 21.2	▲ 35.5	▲ <b>31.3</b>
電気・精密機械	▲ 23.1	0.0	▲ 16.7	▲ 7.7	▲ 25.0	▲ 33.3	▲ 33.3	▲ 8.3	▲ <b>25.0</b>
鉱業・窯業・土石	▲ 70.0	▲ 44.4	▲ 50.0	▲ 55.6	▲ 55.6	▲ 55.6	▲ 55.6	▲ 55.6	▲ <b>66.7</b>
輸送用機械器具	▲ 11.8	▲ 31.3	▲ 25.0	▲ 5.9	▲ 41.2	▲ 43.8	▲ 29.4	▲ 26.7	▲ <b>6.3</b>
その他	▲ 51.3	▲ 43.6	▲ 60.5	▲ 66.7	▲ 45.9	▲ 55.6	▲ 27.0	▲ 8.1	▲ <b>13.9</b>



## 5. 製品・商品販売価格

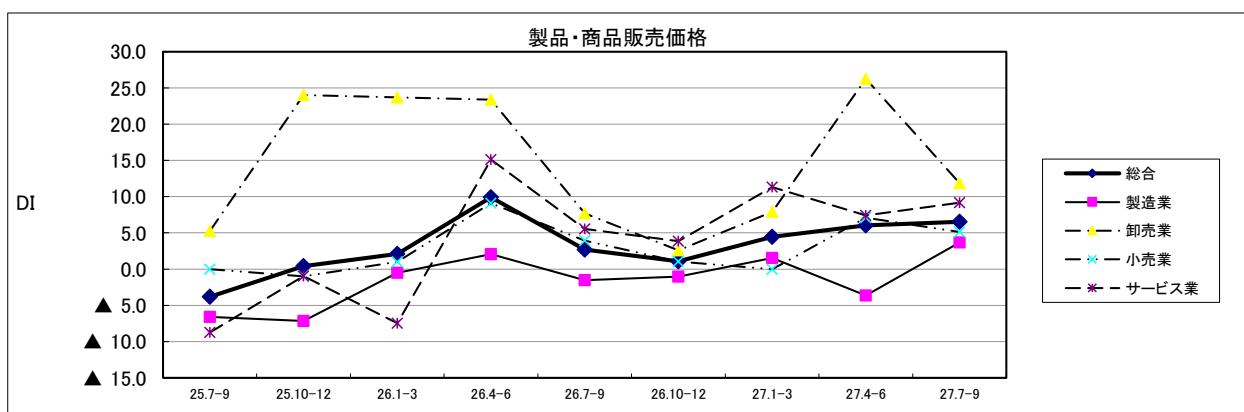
### (1) 全体

総合DI（上昇＝下降）は6.5と4～6月期に比べ0.5ポイントプラス幅が拡大した。

業種別では、サービス業でプラス幅が拡大、製造業でマイナスからプラスへ転換した。しかし、卸売業、小売業ではプラス幅が縮小した。

平成27年10～12月期の先行き見通し総合DIは1.9（前回3.6）となり、プラス幅が縮小する見通し。

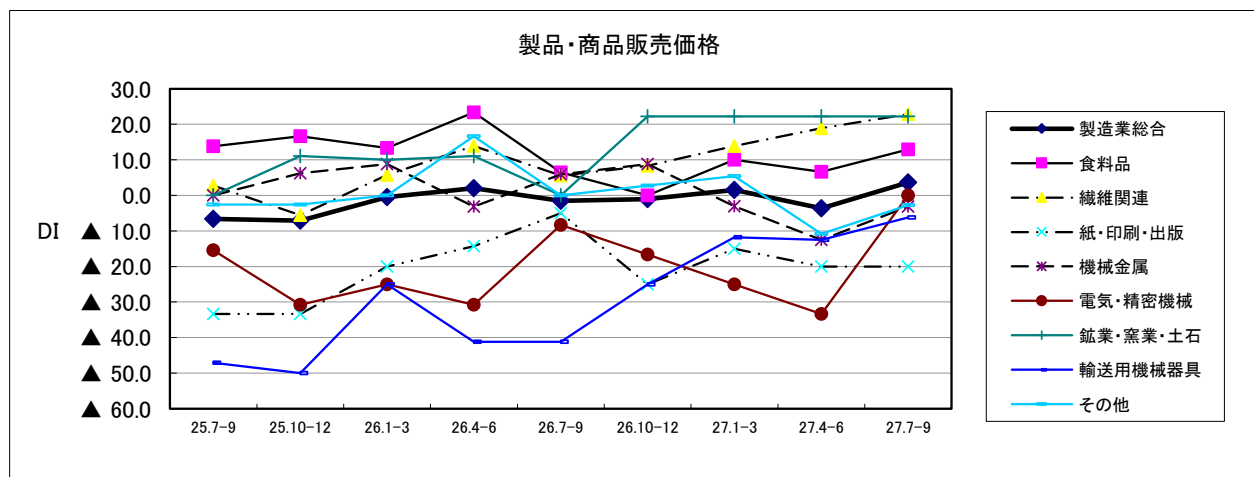
製品・商品販売価格	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12	27.1-3	27.4-6	27.7-9
総合	▲ 3.8	0.4	2.1	9.9	2.7	1.1	4.4	6.0	<b>6.5</b>
製造業	▲ 6.6	▲ 7.1	▲ 0.5	2.1	▲ 1.5	▲ 1.0	1.5	▲ 3.6	<b>3.7</b>
卸売業	5.3	24.0	23.7	23.4	7.7	2.6	7.9	26.3	<b>11.8</b>
小売業	0.0	▲ 1.0	1.0	9.1	3.9	1.0	0.0	7.1	<b>5.1</b>
サービス業	▲ 8.7	▲ 1.0	▲ 7.5	15.1	5.6	3.8	11.3	7.4	<b>9.2</b>



## (2) 製造業の内訳

食料品、繊維関連ではプラス幅が拡大、電気・精密機械ではマイナスからプラスマイナスゼロへ転換、機械金属、輸送用機械器具、その他ではマイナス幅が縮小、鉱業・窯業・土石ではプラスで横ばい、紙・印刷・出版ではマイナスで横ばいだった。

製品・商品販売価格	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12	27.1-3	27.4-6	27.7-9
<b>製造業総合</b>	▲ 6.6	▲ 7.1	▲ 0.5	2.1	▲ 1.5	▲ 1.0	1.5	▲ 3.6	<b>3.7</b>
食料品	13.8	16.7	13.3	23.3	6.5	0.0	10.0	6.7	<b>12.9</b>
繊維関連	2.8	▲ 5.6	5.7	13.9	5.6	8.3	13.9	18.9	<b>22.9</b>
紙・印刷・出版	▲ 33.3	▲ 33.3	▲ 20.0	▲ 14.3	▲ 5.0	▲ 25.0	▲ 15.0	▲ 20.0	▲ <b>20.0</b>
機械金属	0.0	6.3	8.8	▲ 3.1	5.9	8.8	▲ 3.0	▲ 12.5	▲ <b>3.1</b>
電気・精密機械	▲ 15.4	▲ 30.8	▲ 25.0	▲ 30.8	▲ 8.3	▲ 16.7	▲ 25.0	▲ 33.3	<b>0.0</b>
鉱業・窯業・土石	0.0	11.1	10.0	11.1	0.0	22.2	22.2	22.2	<b>22.2</b>
輸送用機械器具	▲ 47.1	▲ 50.0	▲ 25.0	▲ 41.2	▲ 41.2	▲ 25.0	▲ 11.8	▲ 12.5	▲ <b>6.3</b>
その他	▲ 2.6	▲ 2.6	0.0	16.7	0.0	2.8	5.4	▲ 10.8	▲ <b>2.8</b>



## 6. 製品在庫・商品在庫

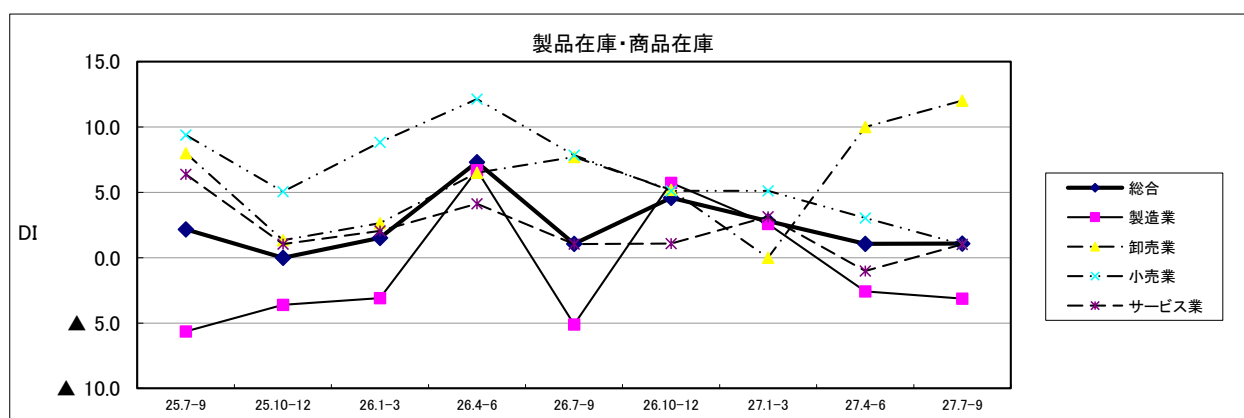
### (1) 全体

総合D I（減少－増加）は1.1と4～6月期に比べプラスで横ばいだった。

業種別では、卸売業でプラス幅が拡大、サービス業でマイナスからプラスへ転換した。しかし、小売業ではプラス幅が縮小、製造業ではマイナス幅が拡大した。

平成27年10～12月期の先行き見通し総合D Iは2.0（前回2.8）となり、プラス幅が縮小する見通し。

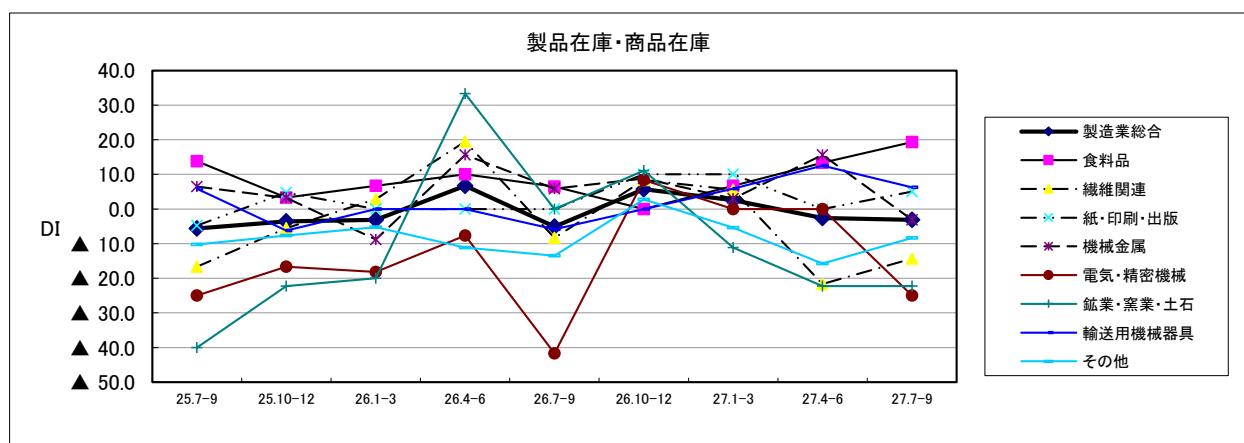
製品在庫・商品在庫	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12	27.1-3	27.4-6	27.7-9
総合	2.2	0.0	1.5	7.3	1.1	4.6	2.8	1.1	1.1
製造業	▲ 5.6	▲ 3.6	▲ 3.1	6.7	▲ 5.1	5.7	2.6	▲ 2.6	▲ 3.1
卸売業	8.0	1.3	2.6	6.5	7.7	5.2	0.0	10.0	12.0
小売業	9.4	5.1	8.8	12.1	7.8	5.1	5.1	3.0	1.0
サービス業	6.4	1.0	2.0	4.1	1.0	1.1	3.1	▲ 1.0	1.0



## (2) 製造業の内訳

食料品ではプラス幅が拡大、紙・印刷・出版ではプラスマイナスゼロからプラスへ転換、繊維関連、その他ではマイナス幅が縮小、鉱業・窯業・土石ではマイナスで横ばいであった。しかし、輸送用機械器具ではプラス幅が縮小、機械金属ではプラスからマイナスへ転換、電気・精密機械ではプラスマイナスゼロからマイナスへ転換した。

製品在庫・商品在庫	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12	27.1-3	27.4-6	27.7-9
<b>製造業総合</b>	▲ 5.6	▲ 3.6	▲ 3.1	6.7	▲ 5.1	5.7	2.6	▲ 2.6	▲ 3.1
食料品	13.8	3.3	6.7	10.0	6.5	0.0	6.7	13.3	19.4
繊維関連	▲ 16.7	▲ 5.6	2.9	19.4	▲ 8.3	8.3	5.6	▲ 21.6	▲ 14.3
紙・印刷・出版	▲ 4.8	4.8	0.0	0.0	0.0	10.0	10.0	0.0	5.0
機械金属	6.5	3.2	▲ 8.8	15.6	5.9	8.8	3.0	15.6	▲ 3.1
電気・精密機械	▲ 25.0	▲ 16.7	▲ 18.2	▲ 7.7	▲ 41.7	8.3	0.0	0.0	▲ 25.0
鉱業・窯業・土石	▲ 40.0	▲ 22.2	▲ 20.0	33.3	0.0	11.1	▲ 11.1	▲ 22.2	▲ 22.2
輸送用機械器具	5.9	▲ 6.3	0.0	0.0	▲ 5.9	0.0	5.9	12.5	6.3
その他	▲ 10.3	▲ 7.7	▲ 5.3	▲ 11.1	▲ 13.5	2.8	▲ 5.4	▲ 15.8	▲ 8.3



## 7. 資金繰り

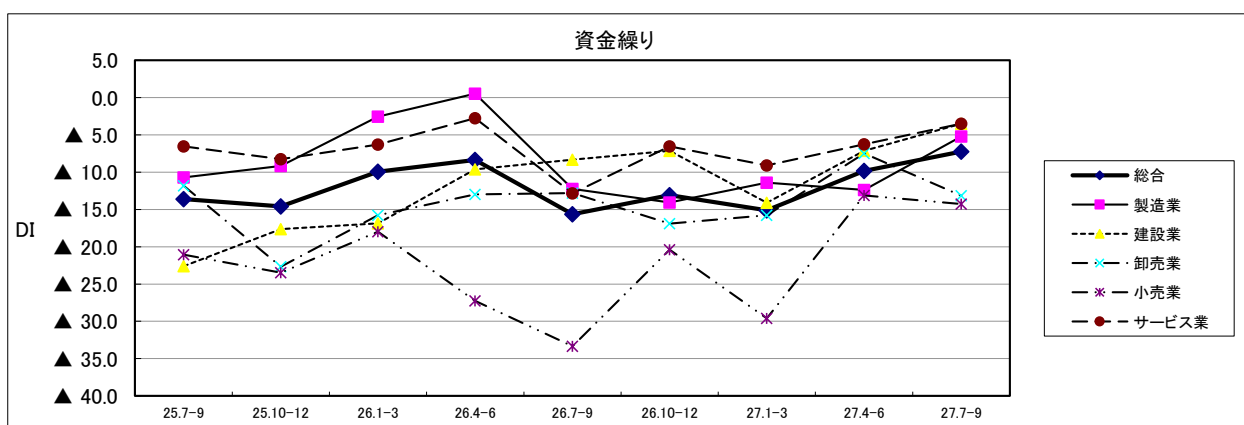
### (1) 全体

総合D I（好転－悪化）は▲7. 2と4～6月期に比べ2. 6ポイントマイナス幅が縮小した。

業種別では、製造業、建設業、サービス業でマイナス幅が縮小した。しかし、卸売業、小売業ではマイナス幅が拡大した。

平成27年10～12月期の先行き見通し総合D Iは▲7. 0（前回▲11. 2）となり、マイナス幅が縮小する見通し。

資金繰り	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12	27.1-3	27.4-6	27.7-9
総合	▲ 13.6	▲ 14.6	▲ 9.9	▲ 8.3	▲ 15.6	▲ 13.1	▲ 15.1	▲ 9.8	▲ 7.2
製造業	▲ 10.7	▲ 9.2	▲ 2.6	0.5	▲ 12.2	▲ 14.1	▲ 11.4	▲ 12.4	▲ 5.2
建設業	▲ 22.6	▲ 17.6	▲ 16.9	▲ 9.6	▲ 8.3	▲ 7.1	▲ 14.1	▲ 7.1	▲ 3.5
卸売業	▲ 11.8	▲ 22.7	▲ 15.8	▲ 13.0	▲ 12.8	▲ 16.9	▲ 15.8	▲ 7.5	▲ 13.2
小売業	▲ 21.1	▲ 23.5	▲ 18.0	▲ 27.3	▲ 33.3	▲ 20.4	▲ 29.6	▲ 13.1	▲ 14.3
サービス業	▲ 6.5	▲ 8.3	▲ 6.3	▲ 2.8	▲ 12.8	▲ 6.5	▲ 9.1	▲ 6.3	▲ 3.5

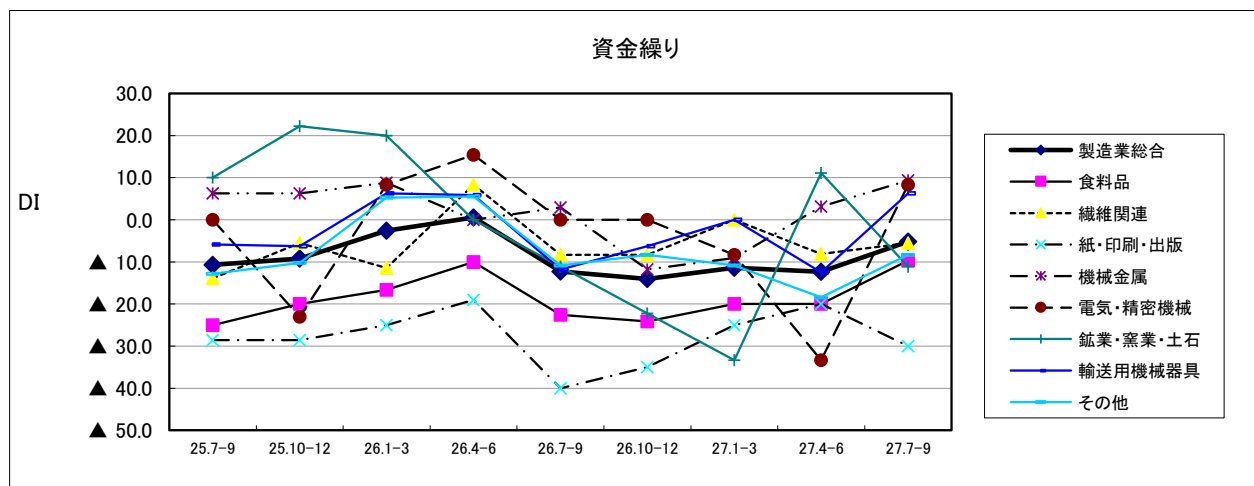




## (2) 製造業の内訳

機械金属ではプラス幅が拡大、電気・精密機械、輸送用機械器具ではマイナスからプラスへ転換、食料品、繊維関連、その他ではマイナス幅が縮小した。しかし、鉱業・窯業・土石ではプラスからマイナスへ転換、紙・印刷・出版ではマイナス幅が拡大した。

資金繰り	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12	27.1-3	27.4-6	27.7-9
製造業総合	▲ 10.7	▲ 9.2	▲ 2.6	0.5	▲ 12.2	▲ 14.1	▲ 11.4	▲ 12.4	▲ 5.2
食料品	▲ 25.0	▲ 20.0	▲ 16.7	▲ 10.0	▲ 22.6	▲ 24.1	▲ 20.0	▲ 20.0	▲ 9.7
繊維関連	▲ 13.9	▲ 5.6	▲ 11.4	8.3	▲ 8.3	▲ 8.3	0.0	▲ 8.1	▲ 5.6
紙・印刷・出版	▲ 28.6	▲ 28.6	▲ 25.0	▲ 19.0	▲ 40.0	▲ 35.0	▲ 25.0	▲ 20.0	▲ 30.0
機械金属	6.3	6.3	8.8	0.0	2.9	▲ 11.8	▲ 9.1	3.1	9.4
電気・精密機械	0.0	▲ 23.1	8.3	15.4	0.0	0.0	▲ 8.3	▲ 33.3	8.3
鉱業・窯業・土石	10.0	22.2	20.0	0.0	▲ 11.1	▲ 22.2	▲ 33.3	11.1	▲ 11.1
輸送用機械器具	▲ 5.9	▲ 6.3	6.3	5.9	▲ 11.8	▲ 6.3	0.0	▲ 12.5	6.3
その他	▲ 12.8	▲ 10.3	5.3	5.6	▲ 10.8	▲ 8.3	▲ 10.8	▲ 18.4	▲ 8.3



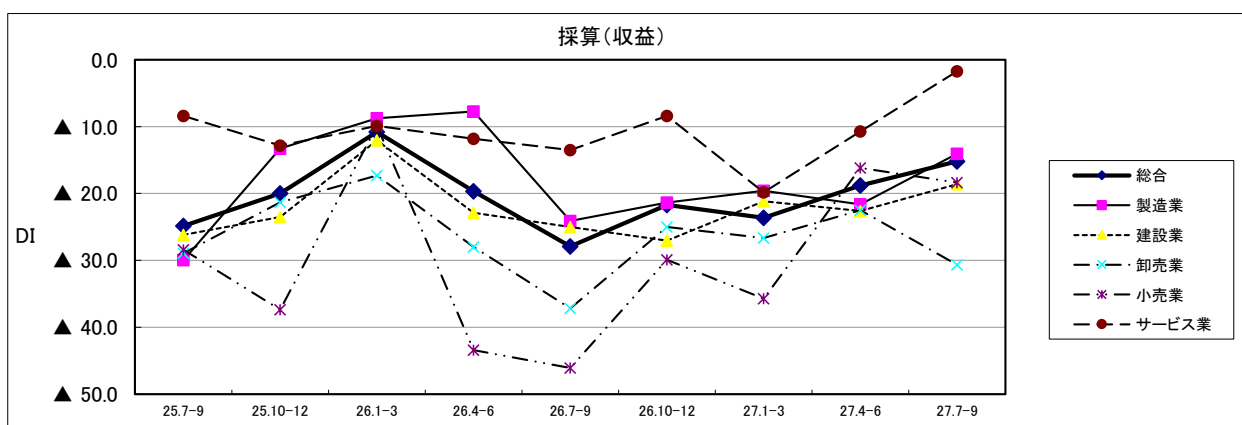
## 8. 採算（収益）

### (1) 全体

総合DI（好転－悪化）は▲15.2と4～6月期に比べ3.6ポイントマイナス幅が縮小した。業種別では、製造業、建設業、サービス業でマイナス幅が縮小した。しかし、卸売業、小売業ではマイナス幅が拡大した。

平成27年10～12月期の先行き見通し総合DIは▲13.8（前回▲16.3）となり、マイナス幅が縮小する見通し。

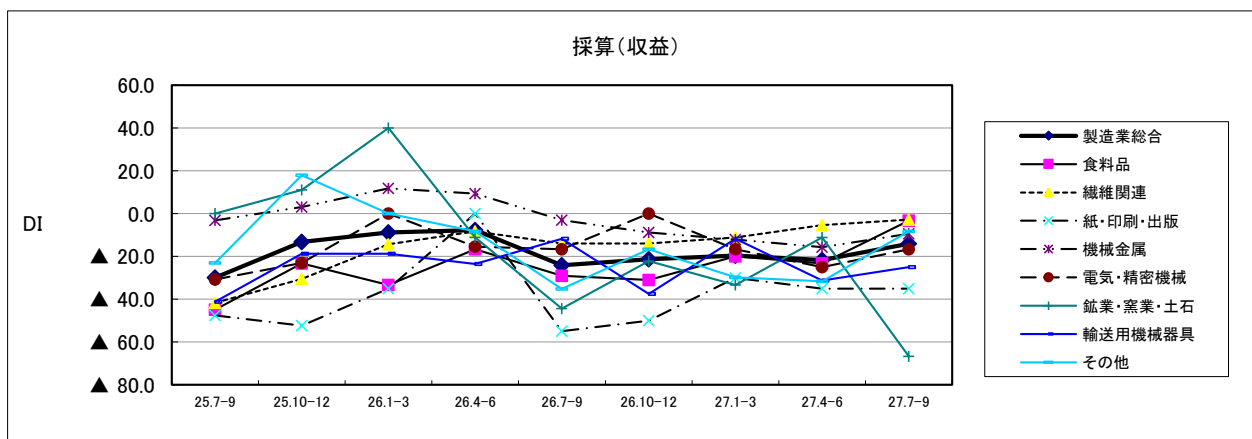
採算(収益)	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12	27.1-3	27.4-6	27.7-9
総合	▲24.9	▲20.0	▲10.8	▲19.7	▲27.9	▲21.7	▲23.6	▲18.8	▲15.2
製造業	▲29.9	▲13.3	▲8.8	▲7.7	▲24.1	▲21.4	▲19.6	▲21.6	▲14.1
建設業	▲26.2	▲23.5	▲12.0	▲22.9	▲25.0	▲27.1	▲21.2	▲22.6	▲18.6
卸売業	▲28.9	▲21.3	▲17.3	▲28.0	▲37.2	▲25.0	▲26.7	▲22.5	▲30.7
小売業	▲28.4	▲37.4	▲9.9	▲43.4	▲46.1	▲29.9	▲35.7	▲16.2	▲18.4
サービス業	▲8.4	▲12.8	▲9.9	▲11.8	▲13.5	▲8.4	▲19.8	▲10.7	▲1.7



## (2) 製造業の内訳

食料品、繊維関連、機械金属、電気・精密機械、輸送用機械器具、その他ではマイナス幅が縮小、紙・印刷・出版ではマイナスで横ばいだった。しかし、鉱業・窯業・土石ではマイナス幅が拡大した。

採算(収益)	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12	27.1-3	27.4-6	27.7-9
製造業総合	▲ 29.9	▲ 13.3	▲ 8.8	▲ 7.7	▲ 24.1	▲ 21.4	▲ 19.6	▲ 21.6	▲ 14.1
食料品	▲ 44.8	▲ 23.3	▲ 33.3	▲ 16.7	▲ 29.0	▲ 31.0	▲ 20.0	▲ 23.3	▲ 3.2
繊維関連	▲ 41.7	▲ 30.6	▲ 14.3	▲ 8.3	▲ 13.9	▲ 13.9	▲ 11.1	▲ 5.4	▲ 2.8
紙・印刷・出版	▲ 47.6	▲ 52.4	▲ 35.0	0.0	▲ 55.0	▲ 50.0	▲ 30.0	▲ 35.0	▲ 35.0
機械金属	▲ 3.1	3.1	11.8	9.4	▲ 3.0	▲ 8.8	▲ 12.1	▲ 15.6	▲ 9.4
電気・精密機械	▲ 30.8	▲ 23.1	0.0	▲ 15.4	▲ 16.7	0.0	▲ 16.7	▲ 25.0	▲ 16.7
鉱業・窯業・土石	0.0	11.1	40.0	▲ 11.1	▲ 44.4	▲ 22.2	▲ 33.3	▲ 11.1	▲ 66.7
輸送用機械器具	▲ 41.2	▲ 18.8	▲ 18.8	▲ 23.5	▲ 11.8	▲ 37.5	▲ 11.8	▲ 31.3	▲ 25.0
その他	▲ 23.1	17.9	0.0	▲ 8.3	▲ 35.1	▲ 16.7	▲ 29.7	▲ 31.6	▲ 8.3



## 9. 従業員数（常用）

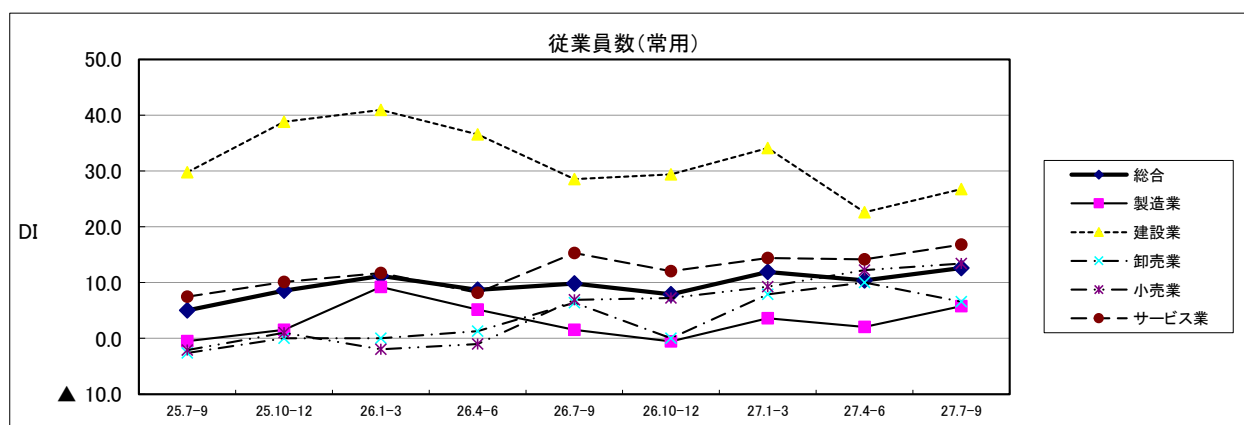
### (1) 全体

総合D I（不足－過剰）は12.6と4～6月期に比べ2.2ポイントプラス幅が拡大した。

業種別では、製造業、建設業、小売業、サービス業でプラス幅が拡大した。しかし、卸売業ではプラス幅が縮小した。

平成27年10～12月期の先行き見通し総合D Iは13.5（前回9.6）となり、プラス幅が拡大する見通し。

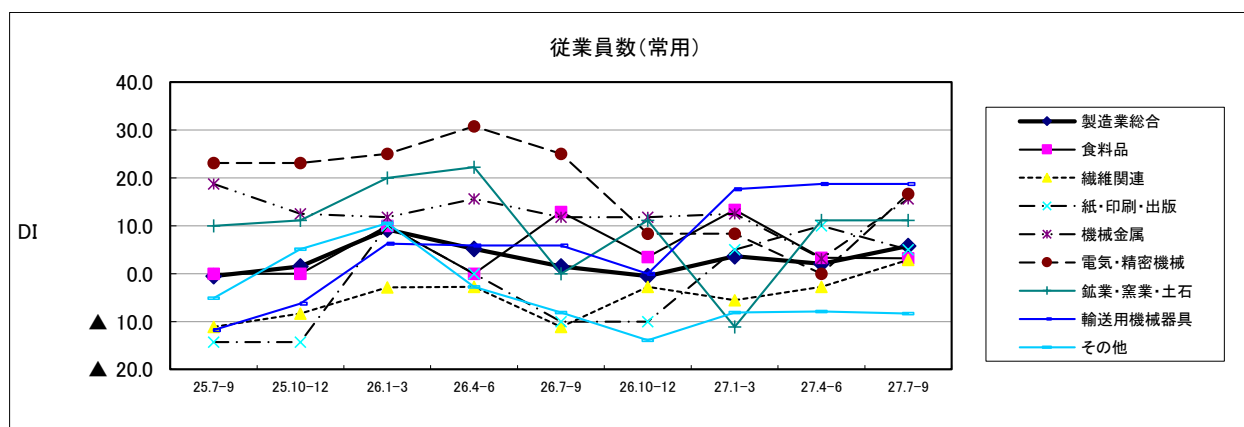
従業員数(常用)	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12	27.1-3	27.4-6	27.7-9
総合	5.0	8.5	11.2	8.7	9.8	7.9	11.9	10.4	12.6
製造業	▲ 0.5	1.5	9.2	5.2	1.5	▲ 0.5	3.6	2.1	5.8
建設業	29.8	38.8	41.0	36.6	28.6	29.4	34.1	22.6	26.7
卸売業	▲ 2.6	0.0	0.0	1.3	6.4	0.0	7.9	10.0	6.6
小売業	▲ 2.1	1.0	▲ 2.0	▲ 1.0	6.9	7.2	9.3	12.2	13.4
サービス業	7.5	10.1	11.7	8.2	15.3	12.0	14.4	14.2	16.8



## (2) 製造業の内訳

機械金属ではプラス幅が拡大、電気・精密機械ではプラスマイナスゼロからプラスへ転換、繊維関連ではマイナスからプラスへ転換、鉱業・窯業・土石、輸送用機械器具ではプラスで横ばいだった。しかし、食料品、紙・印刷・出版ではプラス幅が縮小、その他ではマイナス幅が拡大した。

従業員数(常用)	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12	27.1-3	27.4-6	27.7-9
製造業総合	▲ 0.5	1.5	9.2	5.2	1.5	▲ 0.5	3.6	2.1	<b>5.8</b>
食料品	0.0	0.0	10.0	0.0	12.9	3.4	13.3	3.3	<b>3.2</b>
繊維関連	▲ 11.1	▲ 8.3	▲ 2.9	▲ 2.8	▲ 11.1	▲ 2.8	▲ 5.6	▲ 2.8	<b>2.9</b>
紙・印刷・出版	▲ 14.3	▲ 14.3	10.0	0.0	▲ 10.0	▲ 10.0	5.0	10.0	<b>5.0</b>
機械金属	18.8	12.5	11.8	15.6	11.8	11.8	12.5	3.1	<b>15.6</b>
電気・精密機械	23.1	23.1	25.0	30.8	25.0	8.3	8.3	0.0	<b>16.7</b>
鉱業・窯業・土石	10.0	11.1	20.0	22.2	0.0	11.1	▲ 11.1	11.1	<b>11.1</b>
輸送用機械器具	▲ 11.8	▲ 6.3	6.3	5.9	5.9	0.0	17.6	18.8	<b>18.8</b>
その他	▲ 5.1	5.1	10.5	▲ 2.8	▲ 8.1	▲ 13.9	▲ 8.1	▲ 7.9	▲ <b>8.3</b>



## 10. 従業員数（臨時）

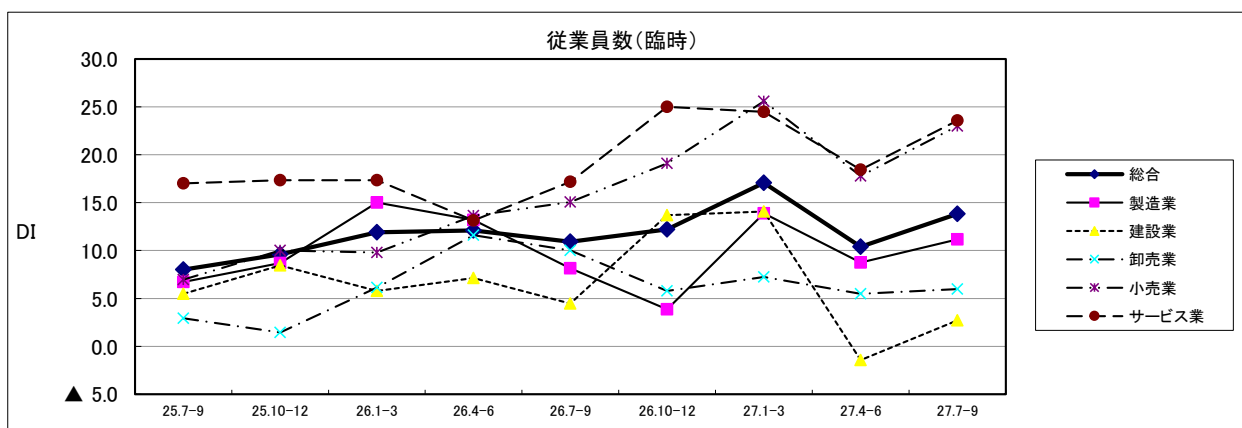
### (1) 全体

総合DI（不足－過剰）は13.8と4～6月期に比べ3.4ポイントプラス幅が拡大した。

業種別では、製造業、卸売業、小売業、サービス業でプラス幅が拡大、建設業でマイナスからプラスへ転換した。

平成27年10～12月期の先行き見通し総合DIは14.4（前回9.5）となり、プラス幅が拡大する見通し。

従業員数(臨時)	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12	27.1-3	27.4-6	27.7-9
総合	8.0	9.6	11.9	12.1	10.9	12.2	17.1	10.4	13.8
製造業	6.7	8.7	15.0	13.2	8.2	3.9	13.9	8.7	11.2
建設業	5.5	8.5	5.8	7.1	4.5	13.7	14.1	▲ 1.4	2.7
卸売業	2.9	1.4	6.2	11.6	10.0	5.8	7.2	5.5	6.0
小売業	7.0	10.0	9.8	13.6	15.1	19.1	25.6	17.8	23.0
サービス業	17.0	17.3	17.3	13.1	17.2	25.0	24.5	18.4	23.6



## (2) 製造業の内訳

食料品、機械金属ではプラス幅が拡大、繊維関連、鉱業・窯業・土石ではプラスマイナスゼロからプラスへ転換、紙・印刷・出版ではマイナスからプラスマイナスゼロへ転換、輸送用機械器具ではプラスで横ばいだった。しかし、その他ではプラス幅が縮小、電気・精密機械ではプラスからマイナスへ転換した。

従業員数(臨時)	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12	27.1-3	27.4-6	27.7-9
製造業総合	6.7	8.7	15.0	13.2	8.2	3.9	13.9	8.7	11.2
食料品	0.0	10.0	16.7	27.6	19.4	0.0	23.3	20.0	22.6
繊維関連	3.0	17.6	21.9	14.7	11.8	12.1	6.1	0.0	11.8
紙・印刷・出版	▲ 5.6	▲ 11.1	▲ 5.9	▲ 11.1	▲ 17.6	▲ 17.6	11.8	▲ 5.9	0.0
機械金属	19.2	17.9	17.9	13.8	9.7	9.4	23.3	6.7	6.9
電気・精密機械	30.8	25.0	33.3	46.2	25.0	0.0	0.0	8.3	▲ 9.1
鉱業・窯業・土石	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5
輸送用機械器具	▲ 6.3	0.0	26.7	6.3	26.7	6.7	18.8	26.7	26.7
その他	11.1	2.6	8.3	5.9	▲ 5.7	5.9	11.4	11.1	8.8

